

セーフティー教室



安心してお留守番



こ　　い
この子は「あるる」と言います。

ふだん　　まち　あんぜん　まも　しごと
普段はみなさんの街の安全を守る仕事をしている
アルソック　かいしゃ　はたら
ALSOKという会社で働いています。

きょう　　あんぜん　あんしん　まいにち　す
今日は、みんなが安全に、安心して毎日を過ごすため
にはどうしたらよいのかをまな　きょうしつ
学ぶ、「あんしん教室」で
はなし　たいせつ　つた　き
お話ししている大切なことを伝えるために来ました。

ざんねん　ひとり　る　すばん　こわ　め　あ
残念ながら一人で留守番しているときに怖い目に遭
ってしまうこ　る　すばん　こわ
子どもがいます。留守番しているときに怖
いめ　あ　き
目に遭わないようにするには、どういうことに気を
つけばいいのかを、「あるる」といっしょ　べんきょう
と一緒に勉強しま
しょう。

どういうことに気を付
ければ良いかニャ？



あるる



留守番時のお約束「いいゆだな」

もしもみんながお留守番することになったら、お家に帰る前から「お留守番」が
始まっていることを覚えておきましょう。家に帰るまでの5つのお約束「いいゆだな」は
なぜ守らなくちゃいけないのか考えてみよう。



「いいゆだな」? お風呂に入っているのかニャ?





留守番時のお約束「いいゆだな」の答

お留守番することがわかってしまうから。

こたえ 1

家に着くまでは
カギはしまっておこう。

近くに人が隠れているかもしれないから。

こたえ 2

家に入る前には
近くに人が隠れていない
かチェックしよう。

郵便ポストがいっぱいだとその家が留守だと思われてしまうから。

こたえ 3

家族で旅行に行くとき
には、新聞や郵便の配
達をストップしてもらう
といいね。

家の中にお家の人がいるんだな、って思ってくれるから。

こたえ 4

家の中に泥棒がいたら、
みんなの声にビックリし
て逃げしてくれるかもし
れないよ。

カギをかけ忘れたら誰かが入ってくるかもしれないよね。

こたえ 5

家に入ったからって
安心してカギをかけ
忘れないようにね。

みんなは分かったかニヤ？
勉強になったニヤ！！



大きな地震が発生した時に危険な物は、
どれかな？



ヒント



落ちてくる

たおれてくる



動いてくる

何が危険なのか
ニヤ？



◆災害用伝言ダイヤルの使い方を覚えよう

災害用伝言ダイヤル

案内を聞きながらやれば、おずかしくないよ!

受話機を取る

「1 7 1」をダイヤル

【ガイダンス】

こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです

録音する
(伝言を入れる)
「1」をおす

再生する
(伝言を聞く)
「2」をおす

家族で決めた電話番号をおす

【ガイダンス】

お手持ちの電話を選択してください

※プッシュ式の電話機は「1」を押す

【ガイダンス】

伝言をお預かりします
ピッ! (録音開始合図音)

伝言を話す

★30秒で伝えよう★

※ここで電話を切っても
録音されています!

プッシュ式は「9」を押す

【ガイダンス】

伝言を繰り返します
訂正するときは「8」を
終わるときは「9」を
押す

【ガイダンス】

伝言をお預かりしました

【ガイダンス】

新しい伝言から
お伝えします

伝言を聞く

【ガイダンス】

この伝言は〇日
午前／午後〇時〇分
にお預かりしました

複数伝言がある場合

プッシュ式は「9」を押す

それ以外は連続して聞ける

【ガイダンス】

お伝えする伝言は
以上です



ポイント

公衆電話の設置場所を
確認しておこう



ポイント

公衆電話の使い方を
練習しておこう



「171」や警察
消防に電話を
かけるときは
お金はいらないよ



ポイント

伝言を残すための
電話番号を決めておこう



ポイント

30秒の伝言で
何を伝えればよいかな?
【授業で練習したこと】
・けがをしていないか
・今どこにいるか
・どうしてひなんしたか
・だれといっしょか
・今日の洋服は?
・何を持っているかな?

「171」の練習が
できる日があります

- ・毎月1日と15日
- ・正月三が日
- ・防災週間(8/30~9/5)
- ・防災とボランティア週間(1/15~21)

家族と一緒に練習
してみよう!



【先生・保護者の皆さまへ】

子どもたちが犯罪に巻き込まれる悲しい事件があとを絶ちません。被害者にならないためには、大人だけでなく、子ども自身にも防犯意識をしっかり身につけさせる必要があります。防犯意識を身につけさせるには、怖がらせたり、不安に感じさせたりするのではなく、「何が危険」で、「どうしたらその危険から身を守ることができるのか」を子ども自身が判断できる力を養うことが非常に重要です。

略取誘拐がどこで起きているか、場所別に見たのが、下のグラフです。あんしん教室では、被害発生が多い場所ごとに、成長に応じた授業を行っています。お子さんが、あんしん教室を受けて、どう感じたか、何を身につけたかを、ぜひこの教材を基に話し合ってください。

本教材が反復学習のためのツールとして活用され、毎日が安全に過ごせることを願っています。

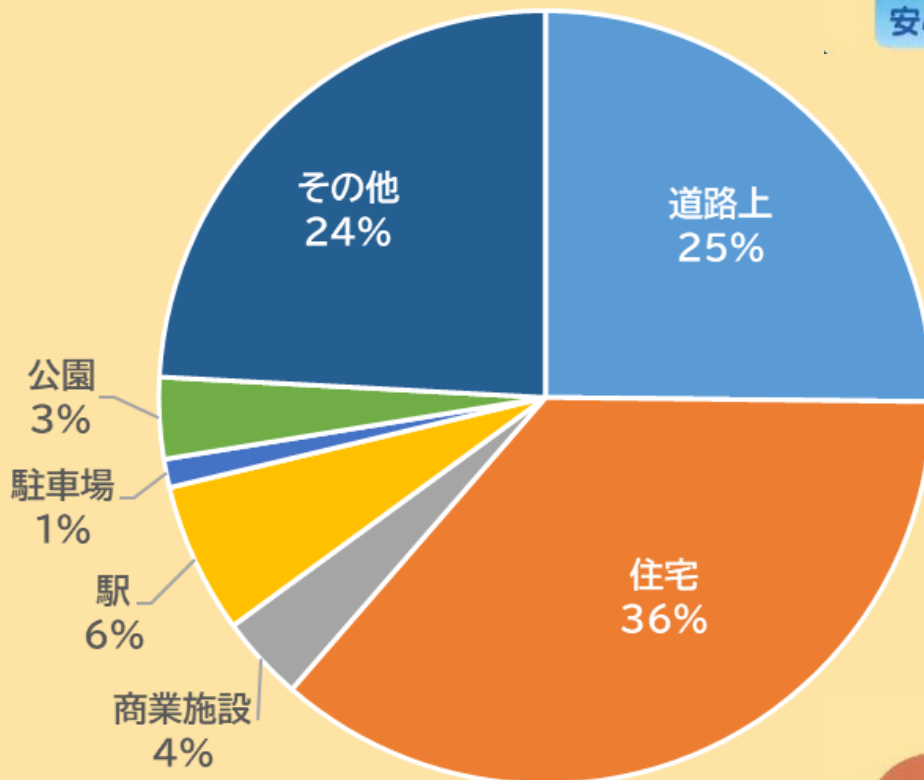


安全な街って何だろう編

略取誘拐・人身売買



安心して登下校編



出典：警察庁「令和6年の犯罪」を基に作成



安心してお留守番編

様々な手口を知って 対応の練習を

●誘い文句の5つのパターン・・・・・・・・・・

子どもに声をかけて悪いことをしようとする人の誘い方には、大きく分けて5つのパターンがあります。子どもにはできるだけ多くの事例を示し、「こんなとき、〇〇ちゃんだったらどうする？」と聞き、実際に声に出して対応の練習をしてください。

1. 子どもの好奇心をそそる、あおる(興味系)

例)「きみ、かわいいね。アイドルにならない？
タレント事務所を紹介するよ」



2. 子どものやさしい心を利用する(親切系)

例)「迷子になった犬をいっしょに探してくれる？」

3. 子どもを驚かせる(サプライズ系)

例)「お父さんが救急車で病院に運ばれたんだ。

お母さんから病院に連れてくるように頼まれたから乗って」

4. 子どもが困っている状態につけこむ(困惑系)

例)「雨が降っているから、乗せてあげようか」

5. いきなりいやらしいことを言う(わいせつ系)

例)「下着何色？」

●留守番のポイント・・・・・・・・・・

警察庁の統計によると、「略取・誘拐」や「強制わいせつ」の被害発生場所は、「道路上」と「住宅」が多くなっています。これらの犯罪を防ぐためには、留守番する児童自身が、危険を未然に防ぐ意識を持つておかねばなりません。中学年向け「安心してお留守番」の授業では「留守番は家に帰る前から始まっている」という防犯の心構えを、「いいゆだな」の覚え言葉にして児童に紹介します。

また、留守番中に大地震などの大規模災害が発生した状況を想像させ、家具等の転倒・落下・移動を防ぐための対策や、避難場所、連絡手段等を家族と共有しておくことの重要性について学んでいます。「災害用伝言ダイヤル(171)」の使用方法について、被災状況下で保護者が知りたい情報は何であるかを考え、所定の30秒以内で話す練習を行っています。より安全に留守番ができるよう、ご家族の方と話しあい、伝号を残す電話番号や、避難先を決めておきましょう。

守りのプロがアドバイス『ALSOKあんしん教室』

ALSOKグループが社会貢献活動として行っている出前授業。児童を標的とした事件が社会問題となっていた2004年、地域の通学路を熟知したALSOKの社員が教える「防犯授業」として活動を開始。2012年からは学習を拡大し、「救急救命・命の大切さ」を、2019年より「インターネット」をテーマにした授業を、2023年からは「防災」をラインナップに追加。これまでに全国で、のべ190万人以上の児童が授業を受けています。(2026年3月末現在)



ALSOKは今後も次世代を担う子どもたちをサポートしていきます。

www.alsok.co.jp